

「生活意識に関するアンケート調査」(第5回)の結果

(はじめに)

日本銀行では、政策・業務運営の参考とするため、本店や支店を通じた広報活動のなかで、国民各層の意見や要望を幅広く聴取するよう努めているが、その1つの手法として、平成5年以降、毎年、全国20歳以上の男女個人4,000人を

対象に「生活意識に関するアンケート調査」を実施している。この調査は、日本銀行が四半期毎に行っている「企業短期経済観測調査(短観)」のような統計指標としての調査ではなく、生活者の意識や行動を大まかに窺う一種の世論調査である。

(調査概要)

- ・調査実施期間……平成9年3月19日(水)～3月30日(日)
- ・調査対象……全国の20歳以上の男女個人
- ・標本数……4,000人(有効回答者数3,283人<有効回答率82.1%>)
- ・抽出方法……層化2段無作為抽出法
- ・調査方法……設問票によるアンケート調査(訪問留置法)

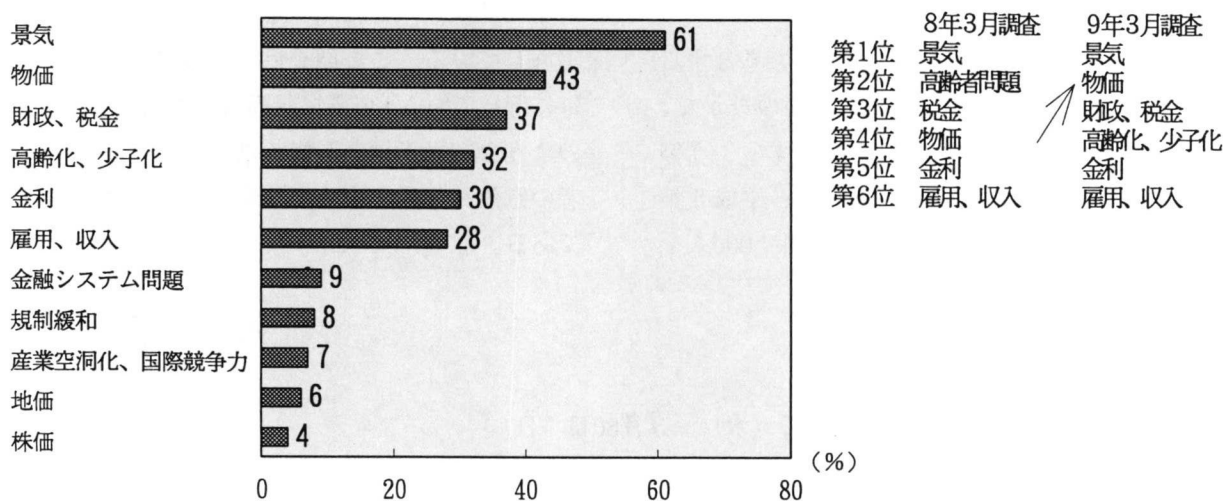
(調査結果の概要)

(構成比は小数第1位四捨五入。このため、図表での構成比の合計が100にならないことがある。)

現在関心を持っている経済問題

景気への関心が引続き最も高い。消費税引上げもあり昨年に比べ物価への関心が高まっている。

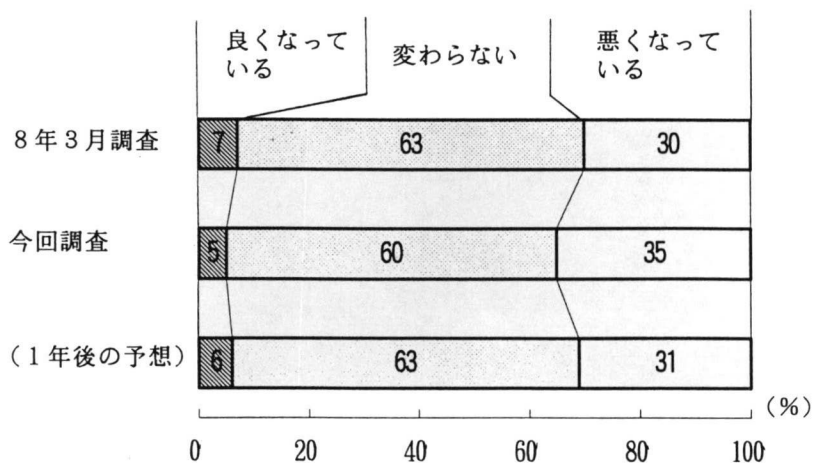
(図表1) 現在関心を持っている経済問題 (3つまでの複数回答)



景況感

景気については、昨年の調査に比べ「悪くなっている」と感じている人がやや増加した。

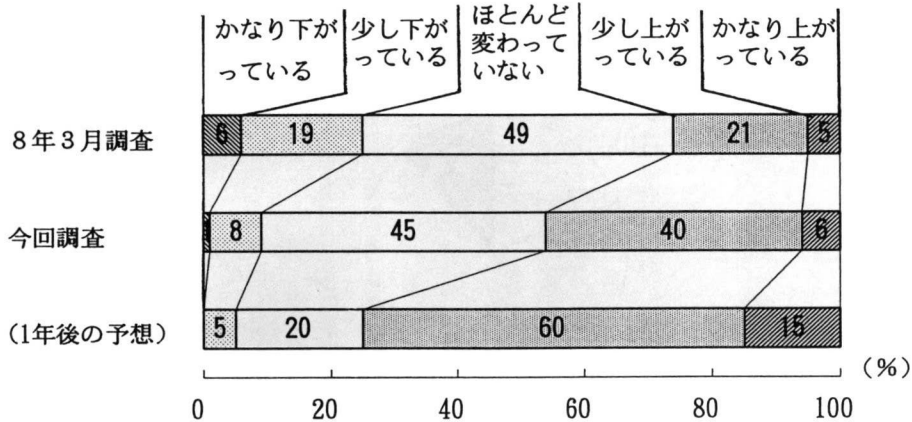
(図表2) 景況感



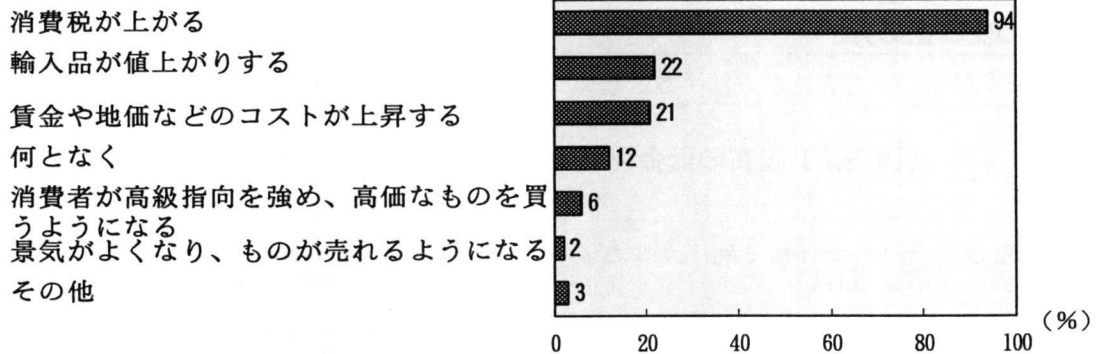
物価、地価

物価の上昇を感じている人が増加。地価については、適正イメージが割高イメージを上回った。

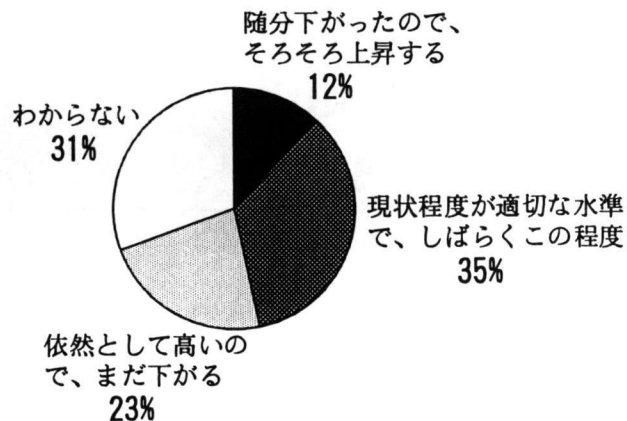
(図表3) 物価上昇の実感



(図表4) 物価が上がると思う理由(複数回答)



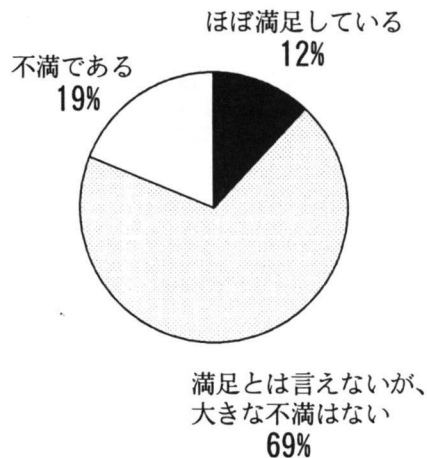
(図表5) 今後の地価のイメージ



暮らし向き

暮らし向きについては、「ほぼ満足」ないし「大きな不満はない」とする人が8割強を占めた。

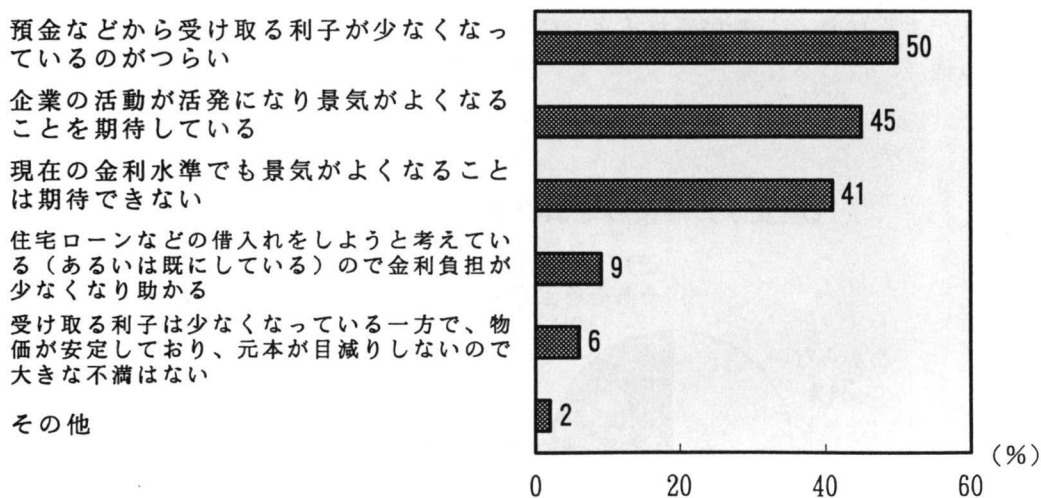
(図表6) 暮らし向き



低金利の受け止め方

利子の減少がづらいと答えた人は半数。景気への影響については意見が分かれた。

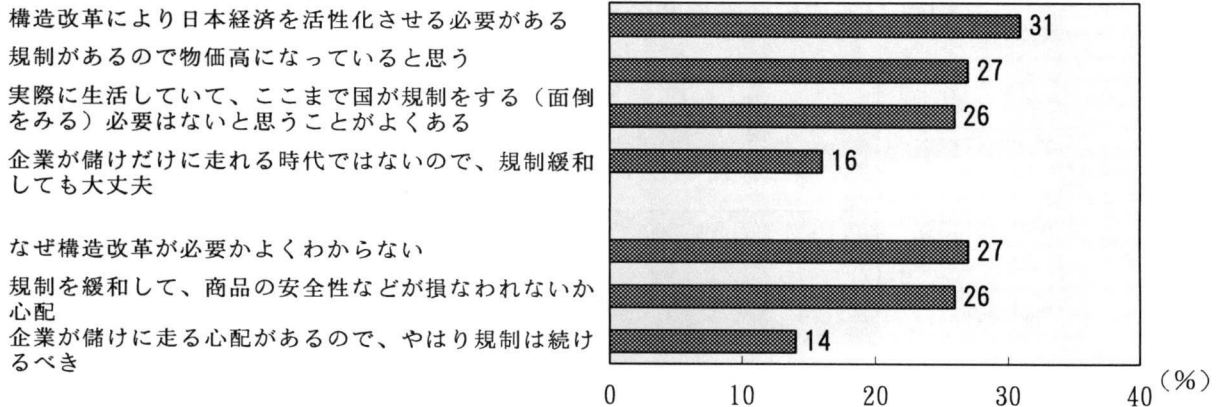
(図表7) 現在の低金利の受け止め方(2つまでの複数回答)



規制緩和、構造改革の受け止め方

規制緩和、構造改革については、評価が分かれた。

（図表8）規制緩和・構造改革の必要性に関する意識（複数回答）

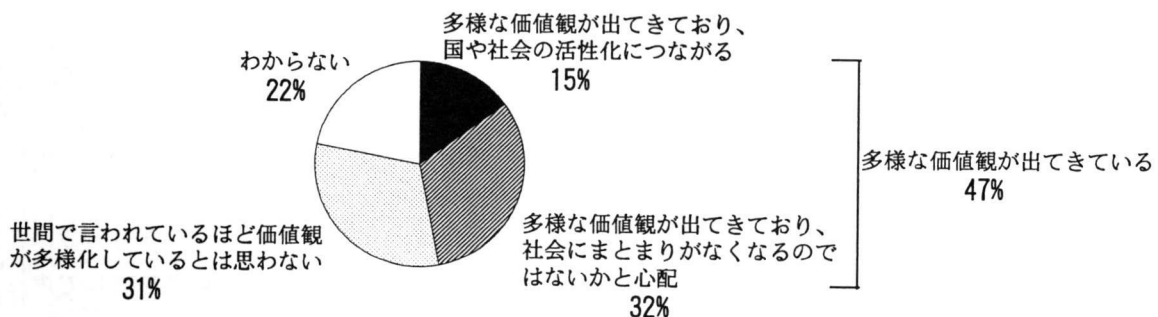


価値観、仕事と個人生活

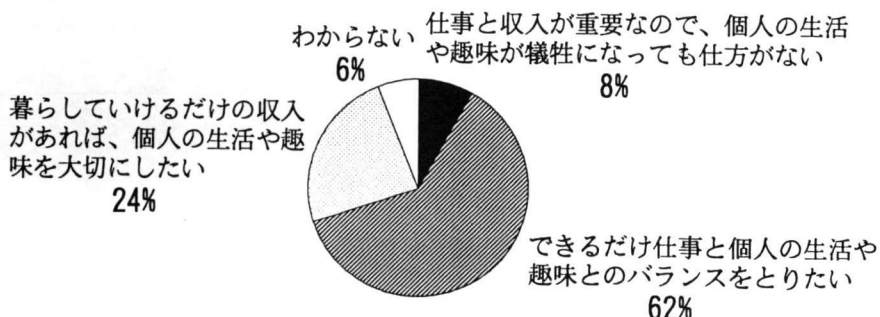
5割弱の人が「多様な価値観が出てきている」と認識。価値観の多様化の結果「社会にまとまりがなくなるのではないかと心配」する人が、「国や社会の活性化につながる」とする人を上回った。

仕事と個人生活については、「できるだけ仕事と個人の生活や趣味とのバランスをとりたい」との回答が多かった。

（図表9）価値観の多様化に関する意識



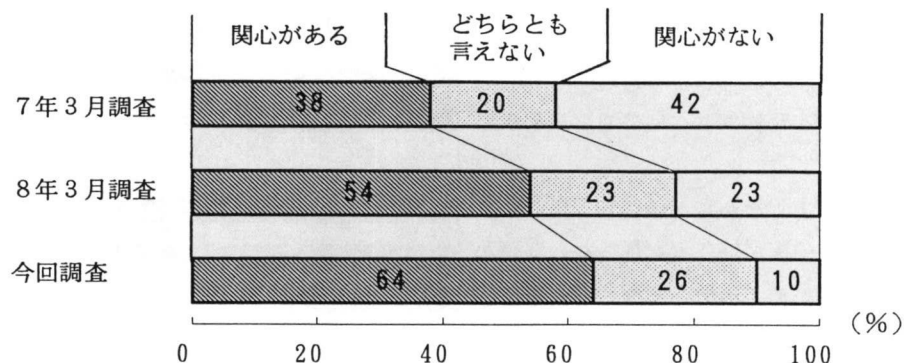
（図表10）仕事と個人生活に関する意識



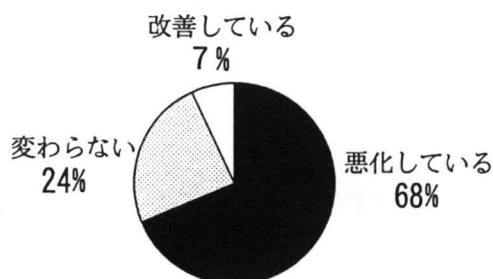
金融機関経営への関心とその評価

金融機関経営に対する関心が年々高まっている。また2～3年前と比べた最近の金融機関の経営については、7割弱の人が「悪化している」と回答した。

(図表 11) 取引金融機関の経営への関心



(図表 12) 最近の金融機関の経営状況の評価

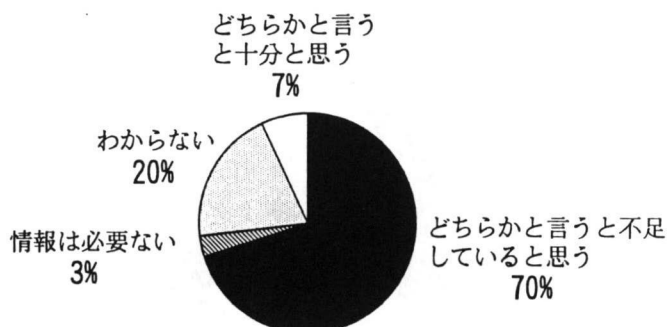


ディスクロージャーの評価

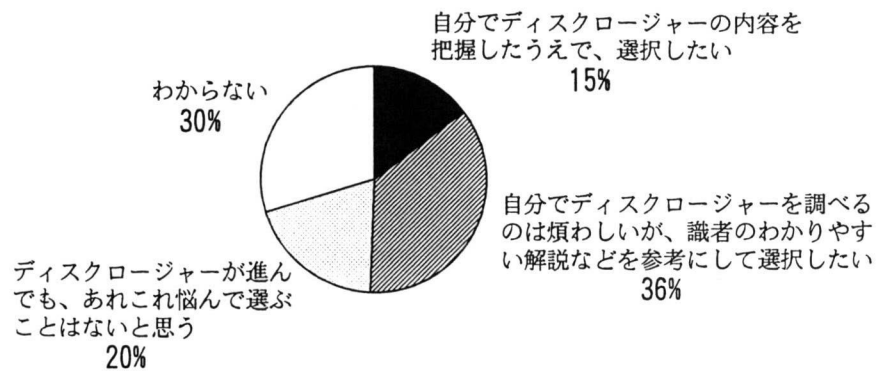
金融機関の経営情報や金融商品に関する情報については、「どちらかと言うと不足していると思う」人が7割に達している。

金融機関や金融商品を選択する際のディスクロージャーの活用については、「ディスクロージャーの内容を自分で調べるのは煩わしいが、識者のわかりやすい解説やマスコミ報道を参考にして選択していきたい」との回答が多かった。

(図表 13) 金融情報の充足度



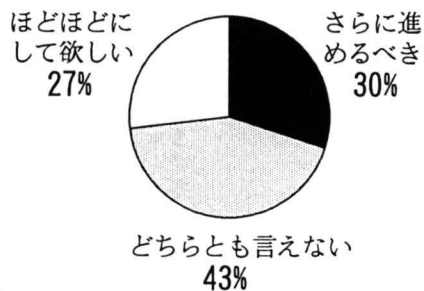
(図表 14) ディスクロージャーと金融機関・金融商品の選び方



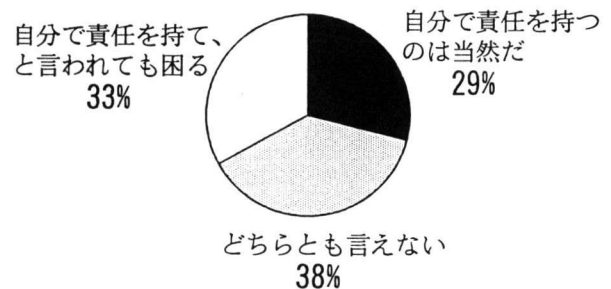
金融自由化の受け止め方と自己責任意識

金融自由化については「さらに進めるべきだ」が3割を占める一方、「ほどほどにして欲しい」も27%。金融取引における自己責任については、「自分で責任を持て、と言われても困る」と考える人が「自分で責任を持つのは当然だ」と考える人を上回った。

(図表 15) 金融自由化に関する意識



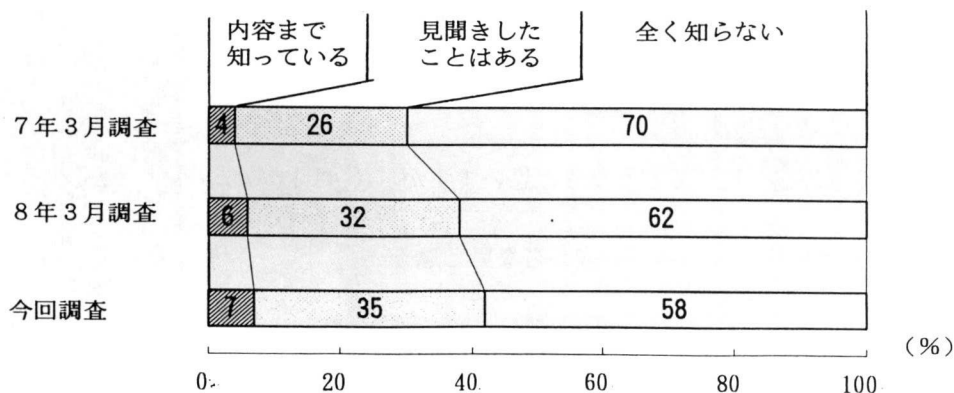
(図表 16) 金融取引における自己責任意識



預金保険の認知度

認知度は高まってきているが、依然、なお過半の人は「全く知らない」と回答。

(図表 17) 預金保険の認知度



(調査結果)

生活意識に関するアンケート調査

(注) 色文字の数値は回答比率 % (小数第2位を四捨五入したことや、一部設問で無回答者を掲記していないため、単数回答項目について、その構成比の合計は必ずしも100とにならない)。

問1. 現在、関心を持っている経済問題は何ですか。(○は3つまで)

1 景気	60.8	7 金融システム問題	9.0
2 雇用、収入	27.8	8 財政、税金	37.4
3 物価	43.3	9 高齢化、少子化	31.9
4 地価	6.2	10 規制緩和	8.3
5 株価	4.4	11 産業空洞化、国際競争力	7.2
6 金利	30.1	12 その他(具体的に)	0.5

問2. 1年前と比べて、最近の景気はどう変わったと思いますか。(○は1つ)

1 良くなっていると思う 5.0	2 変わらないと思う 59.8	3 悪くなっていると思う 35.2
------------------------	-----------------------	-------------------------

問3. そうお考えになるのは、主にどのようなことからですか。(○は2つまで)

1 マスコミの論評から	24.2	5 商店街、盛り場などの混み具合を見て	24.0
2 景気関連指標、経済統計を見て	14.4	6 なんとなく漠然と	18.8
3 勤め先や自分の店の経営状況から	39.6	7 その他(具体的に)	1.9
4 自分や家族の収入の状況から	34.7		

問4. 1年後の景気は、現在と比べてどうなると思いますか。(○は1つ)

1 良くなっていると思う 5.9	2 変わらないと思う 63.2	3 悪くなっていると思う 30.7
------------------------	-----------------------	-------------------------

問5. 1年前と比べて、あなた(またはご家族)の収入はくなりましたか。(○は1つ)

1
増えた
15.9

(前問で1と回答した方にお聞きします。)

問5-1a. 収入が増えた理由は何ですか。

(○はいくつでも)

- | | |
|------------------------|------|
| 1 給料(または売上げ)が増えたから | 94.3 |
| 2 利息収入が増えたから | 0.4 |
| 3 株式などの配当や資産の運用益が増えたから | 0.4 |
| 4 その他(具体的に) | 6.7 |

2
変わらない
58.0

→(問6へ)

(前問で3と回答した方にお聞きします。)

3
減った
25.9

問5-1b. 収入が減った理由は何ですか。

(○はいくつでも)

- | | |
|------------------------|------|
| 1 給料(または売上げ)が減ったから | 76.0 |
| 2 利息収入が減ったから | 21.9 |
| 3 株式などの配当や資産の運用益が減ったから | 10.1 |
| 4 その他(具体的に) | 12.0 |

(全員にお聞きします。)

問6. 1年後のあなた(またはご家族)の収入は、現在と比べてどうなるとお考えですか。(○は1つ)

1
増えると思う
15.4

2
変わらないと思う
61.3

3
減ると思う
23.0

問7. 1年前と比べて、あなた(またはご家族)の支出をどのようにしていますか。(○は1つ)

1
減らしている
31.8

(前問で1と回答した方にお聞きします。)

問7-1a. 支出を減らしている理由は何ですか。(○はいくつでも)

- | | |
|--------------------------------|------|
| 1 収入が減ったから | 48.3 |
| 2 借入(ローン)返済の負担が増えたから | 24.9 |
| 3 欲しいものは大体買ってしまったから | 10.9 |
| 4 近い将来に予定している大口の支出に備え貯蓄をしているから | 22.5 |
| 5 物価が上昇したから | 28.2 |
| 6 家族構成が変わったから | 15.1 |
| 7 その他(具体的に) | 6.1 |

2
変わらない
53.0

→(問8へ)

(前問で3と回答した方にお聞きします。)

問7-1b. 支出を増やしている理由は何ですか。(○はいくつでも)

- | | |
|----------------------------------|------|
| 1 収入が増えたから | 11.3 |
| 2 借入(ローン)返済の負担が減ったから | 3.6 |
| 3 欲しいものがあつたから | 23.6 |
| 4 大口の支出があつたから | 25.9 |
| 5 物価が上昇したが、購入量を減らすわけにはいかないから | 26.9 |
| 6 家族構成が変わったから | 18.2 |
| 7 金利が低下したので預金などをしなくなった分を支出に回したから | 10.1 |
| 8 その他(具体的に) | 22.4 |

(全員にお聞きします。)

問8. 今後1年間の支出をどのようにしようと考えていますか。(○は1つ)

1	2	3
減らそうと思う	現状を維持しようと思う	増やそうと思う
41.6	55.2	3.0

問9. 物価についてお聞きします。

1年前と比べて、現在の物価をどのように感じていますか。(○は1つ)

1 かなり下がっている	0.8
2 少し下がっている	8.4
3 ほとんど前年と変わっていない	45.4
4 少し上がっている	39.8
5 かなり上がっている	5.7

問10. あなたは、前問で物価を考えた際に、主にどのようなものの値段をイメージしましたか。

(○は3つまで)

1 食料品の値段	72.9
2 日用品の値段	50.8
3 電気製品、自動車などの耐久消費財の値段	20.2
4 交通機関の運賃	26.2
5 電気、ガス、水道料金等の公共料金	40.1
6 住宅の建設・修繕費や家賃	12.8
7 旅行やレジャーの値段	9.4
8 病院の診察費や薬の値段	20.3
9 学校や教育サービスの値段	8.9
10 その他(具体的に)	1.0

問11. 1年後の物価は、現在と比べてどうなと思いますか。(○は1つ)

1	2	3	4	5
かなり下がる	少し下がる	ほとんど今年と変わらない	少し上がる	かなり上がる
0.3	4.8	19.9	60.4	14.5

(前問で1または2と回答した方にお聞きます。)

問11-1a. 物価が下がると思うのはなぜですか。
(○はいくつでも)

1	規制緩和が進み、コストが低下したり競争が激しくなったりすると思うから	53.3
2	割安な輸入品が増えると思うから	36.5
3	景気が悪くなり、ものが売れなくなると思うから	40.7
4	賃金や地価などが下がることによりコストが低下すると思うから	13.8
5	消費者が価格指向を強め、高価なものを買わなくなると思うから	49.1
6	何となく	2.4
7	その他(具体的に)	2.4

(前問で4または5と回答した方にお聞きます。)

問11-1b. 物価が上がると思うのはなぜですか。
(○はいくつでも)

1	消費税が上がるから	93.5
2	輸入品が値上がりすると思うから	21.9
3	景気が良くなり、ものが売れるようになると思うから	1.5
4	賃金や地価などが上がることでよりコストが上昇すると思うから	20.7
5	消費者が高級指向を強め、高価なものを買うようになると思うから	5.8
6	何となく	12.2
7	その他(具体的に)	2.8

(全員にお聞きます。)

問12. あなたは、地価について関心がありますか。(○は1つ)

1	2
あ る	な い
52.6	47.3

(前問で1と回答した方にお聞きます。)

問12-1. 地価に関心を持っているのはどうしてですか。(○はいくつでも)

1	現在保有している土地や建物の資産価値に影響するから	46.5
2	保有している土地や建物にかかる税金の大きさに影響するから	40.0
3	今後、土地や家などを購入するつもりがあるから	26.2
4	景気や経済の動向と密接な関係があり、景気判断や経済判断の材料の1つであるから	36.2
5	マスコミ等でよく話題に上るから	11.3
6	その他(具体的に)	2.7

(全員にお聞きします。)

問13. 今後の地価について、どのようなイメージを持っていますか。(○は1つ)

- | | |
|--------------------------------|------|
| 1 以前と比べて随分下がったので、そろそろ上昇すると思う | 11.8 |
| 2 現状程度が適切な水準であり、しばらくはこの程度だと思う | 34.7 |
| 3 下がったと言っても、依然として高いので、まだ下がると思う | 22.9 |
| 4 わからない | 30.7 |

問14. あなたは、現在の暮らし向きについてどのように感じていますか。(○は1つ)

- | | |
|----------------------|------|
| 1 ほぼ満足している | 12.0 |
| 2 満足とは言えないが、大きな不満はない | 68.8 |
| 3 不満である | 19.1 |

問15. あなたは、今後1年間の暮らし向きがどうなると思いますか。(○は1つ)

- | | |
|-------------------|------|
| 1 どちらかと言うと良くなると思う | 6.5 |
| 2 どちらとも言えない | 63.2 |
| 3 どちらかと言うと悪くなると思う | 30.0 |

問16. 近年、人々の意識や価値観は多様化していると言われますが、あなたのお考えに近いものをお選び下さい。(○は1つ)

- | | |
|--|------|
| 1 最近は様々な価値観が出てきているが、それが国や社会の活性化にもつながると思う | 15.2 |
| 2 最近は様々な価値観が出てきているが、そのために社会にまとまりがなくなるのではないかと心配している | 31.5 |
| 3 世間で言われているほど人々の価値観が多様化しているとは思わない | 30.9 |
| 4 わからない | 22.4 |

問17. 仕事と個人の生活について、どのようにお考えになりますか。(○は1つ)

- | | |
|---|------|
| 1 仕事とそれで得られる収入が重要なので、そのためには個人の生活や趣味が犠牲になっても仕方がない | 8.3 |
| 2 できるだけ仕事と個人の生活や趣味とのバランスをとりたいと思う | 61.8 |
| 3 暮らしていけるだけの収入があればよいので、仕事一辺倒になるよりも、個人的な生活や趣味を大切にしたい | 24.3 |
| 4 わからない | 5.6 |

問18. 仕事と報酬のあり方について、どのようにお考えになりますか。(○は2つまで)

- | | |
|--|------|
| 1 安定性を欠くことにはなるが、能力や業績に応じて収入が決まる方が働きがいがある | 28.9 |
| 2 収入の安定があってはじめて働く意欲が沸く。能力や目先の業績に応じて収入が変動するのはよくない | 31.3 |
| 3 能力主義の方向はわからないではないが、年齢による生活費の違い(教育費や住宅ローンなど)もある程度考慮すべきである | 53.7 |
| 4 わからない | 9.0 |

問19. 現在の金利水準に関して、どのようにお考えになりますか。(○は2つまで)

- | | |
|--|------|
| 1 企業の活動が活発になり景気がよくなることを期待している | 45.4 |
| 2 現在の金利水準でも景気がよくなることは期待できない | 40.7 |
| 3 預金などから受け取る利子が少なくなっているのがつらい | 49.5 |
| 4 受け取る利子は少なくなっている一方で、物価が安定しており、元本が目減りしないので大きな不満はない | 6.4 |
| 5 住宅ローンなどの借入れをしようと考えている(あるいは既にしている)ので金利負担が少なくなり助かる | 9.4 |
| 6 その他(具体的に) | 2.1 |

問20. 高齢社会や年金などに関して、あなたは、どのようにお考えになりますか。(○は2つまで)

- | | |
|--|------|
| 1 国の財政赤字が膨らんだり、年金の原資が不足したりしても、自分の世代は十分な年金が欲しい | 45.8 |
| 2 将来の世代に財政赤字や年金資金の不足などのつけを回すことは避けるべきであり、そのために自分の受け取る年金が減額されることになっても仕方がない | 14.8 |
| 3 日本の経済は今後もまだまだ発展するので、財政赤字や年金の原資不足の問題もそれほど心配していない | 4.5 |
| 4 自分の先行きの年金がどうなるか心配なので、これからは貯蓄を増やすなど自分のことは自分で守るようにしたい | 71.0 |
| 5 わからない | 7.0 |

問21. 規制緩和などの構造改革の必要性がマスコミなどでしばしば取り上げられていますが、あなたはどのようにお考えですか。(○はいくつでも)

- | | |
|---|------|
| 1 なぜ規制緩和などの構造改革が必要かよくわからない | 26.8 |
| 2 規制緩和などの構造改革により日本経済を活性化する必要のあることがよくわかる | 31.0 |
| 3 実際に生活していて、ここまで国が規制をする(面倒をみる)必要はないと思うことがよくある | 25.9 |
| 4 規制があるので、物価高になっていると思うことがよくある | 27.4 |
| 5 規制を緩和して、商品の安全性などが損なわれないか心配である | 25.6 |
| 6 企業が儲けに走る心配があるので、やはり規制は続けるべきだ | 14.3 |
| 7 企業が儲けだけに走れる時代ではなくなっているので、規制緩和しても大丈夫 | 15.7 |

問22. あなたは、ご自分の生活との関連でどのように構造改革を進めるべきだと思いますか。

(○は1つ)

- | | | |
|---|---|------|
| 1 | たとえ自分の暮らしや仕事で不利益を被ることになっても、日本経済の将来のために積極的に進めて欲しい | 5.4 |
| 2 | 自分の暮らしや仕事で多少の不利益を被る程度であるならば、日本経済の将来のために積極的に進めて欲しい | 28.3 |
| 3 | 自分の暮らしや仕事に不利益を被るのなら、出来るだけ避けて欲しい | 39.3 |
| 4 | わからない | 27.1 |

→(前問で1または2と答えた方にお聞きします。)

問22-1. 規制緩和を進めるべきだと思うのはどうしてですか。(○はいくつでも)

- | | | |
|---|---------------------------------------|------|
| 1 | このままでは日本が国際社会から取り残されるから | 61.6 |
| 2 | 現在、自分の生活や仕事で規制があるために実際に不都合や不便を感じているから | 15.3 |
| 3 | 商品やサービスの価格が安くなったり、品質が向上したりすると思うから | 49.7 |
| 4 | 生活者の立場に立った新しい商品やサービスが生まれると思うから | 49.1 |
| 5 | 新しい仕事や働き口が生まれると思うから | 17.4 |
| 6 | 何となく | 3.0 |
| 7 | その他(具体的に) | 2.4 |

(全員にお聞きします。)

問23. あなたは2～3年前に比べて最近の金融機関全般の経営状況がどうなっていると思いますか。

(○は1つ)

- | | | |
|--------|-------|--------|
| 1 | 2 | 3 |
| 改善している | 変わらない | 悪化している |
| 7.2 | 24.1 | 68.4 |

問24. あなたがそう考えるのはなぜですか。(○はいくつでも)

- | | | |
|---|-----------------------|------|
| 1 | 新聞やテレビなどのマスコミ報道から | 62.6 |
| 2 | 知人や友人などからの話を聞いて | 12.2 |
| 3 | 金融機関のディスクローズ誌を読んで | 4.5 |
| 4 | 店舗の新規出店や閉鎖があったのを見て | 25.6 |
| 5 | 金利やサービスの内容などが変わったのを見て | 37.0 |
| 6 | 何となく | 16.3 |
| 7 | その他(具体的に) | 2.8 |

問25. 預金には預金者保護のために、原則として1金融機関につき預金者1人当たり元本1,000万円まで保険がかけられていることをご存じですか。(○は1つ)

1	2	3
内容まで知っている	見聞きしたことはある	全く知らない
7.2	34.7	58.1

問26. ペイオフという言葉を知っていますか。(○は1つ)

1	2
ある	ない
25.4	74.3

問27. 金融の自由化などに関して、あなたのお考えはA、Bのどちらに近いですか。

(○はそれぞれ1つ)

		1 ど ち ら か と 言 え ば	2 ど ち ら と も	3 ど ち ら か と 言 え ば	
	A				B
(1)	金融商品の選択の範囲が広がり、金融機関の経営も効率化されるので、さらに自由化を進めるべきだ	29.9	42.6	26.7	金融商品が複雑になるとついていけず、競争で金融機関の経営も不安定になるので、ほどほどにして欲しい
(2)	自分で選んだ金融商品や金融機関については、自分で責任を持つのは当然だ	29.3	37.9	32.5	自分で選んだ金融商品や金融機関だから自分で責任を持て、と言われても困る
(3)	金融機関は、公共的な役割をもった特殊な存在である	31.2	37.1	31.4	金融機関も一般の企業と同じで、特殊な存在ではない

問28. 現在預金などを行っている（またはしようと思っている）金融機関の経営状況に関心がありますか。（○は1つ）

1	2	3
関心がある	どちらとも言えない	関心がない
63.8	25.9	10.0

問29. 何に注目して金融機関の経営の良し悪しを判断していますか。（○は3つまで）

1 知名度	38.5	8 不祥事や不正行為の少なさ	27.5
2 規模（例えば預金量や店舗数）	33.5	9 社会や地域への貢献活動	10.0
3 業態（どのような種類の金融機関であるか）	17.7	10 マスコミ報道での評価	19.2
4 経営内容の透明性	16.0	11 家族、友人などの評価	11.6
5 利益の大きさ	12.1	12 その他（具体的に）	1.2
6 不良債権の大きさ	16.6		
7 窓口の職員や外回りの職員の対応、サービス	34.5		

問30. 金融機関の経営状況や金融商品に関する情報を、十分得ている（または得ることができると）思いますか。（○は1つ）

1 どちらかというとは十分だと思う	6.7
2 どちらかというとは不足していると思う	69.7
3 情報は必要ない	3.3
4 わからない	20.3

問31. あなたは、金融機関の経営状況や金融商品に関する情報の提供（ディスクロージャー）と金融商品や金融機関の選び方についてどのように思いますか。（○は1つ）

1 ディスクロージャーが進んでも、金融商品や金融機関経営の内容を自分で理解するのは難しいので、大きな問題がない限り、あれこれ悩んで選ぶことはないと思う	19.6
2 ディスクロージャーの内容を積極的に自分で調べるのは煩わしいが、知人の意見や識者のわかりやすい解説、マスコミ報道を参考にして選択していきたいと思う	35.9
3 せっかく金融の自由化が進んだのだから、自分でディスクロージャーの内容を把握したうえで、選択していきたい	14.9
4 わからない	29.7

最後に、あなたご自身のことやお宅のことについておうかがいします。
 (立ち入ったことも含まれていますが、調査結果を分析するために使いますので、さしつかえなければお答えください。)

F1. あなたの性別は。

1	2
男	女
49.1	50.9

F2. あなたの年齢は。(満年齢でお答えください。)

1	2	3	4	5	6
20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上
13.5	17.0	25.1	20.5	16.4	7.4

F3. 結婚していらっしゃいますか。

1	2	3
既婚(配偶者あり)	既婚(配偶者と離別・死別)	未婚
77.4	7.2	15.0

F4. あなたのご職業は。パート勤めの方は勤め人としてお答えください。(○は1つ)

自営業・ 家族従業者	1 農林漁業	2.8	勤め人	4 管理職	5.8	無職	10 専業主婦	14.1
				5 専門技術職・教員	9.5		11 学生	1.9
	2 商工・サービス業	11.4		6 事務職	9.3		12 年金・恩給生活者	9.7
				7 労務職	11.0		13 その他無職	3.2
	3 自由業	3.0		8 販売・サービス職	8.9			
				9 主婦(パート勤め)	9.3			
17.2			53.8			28.9		

(注) パート勤めの主婦の方は、9に、それ以外のお勤めの方は4～8のいずれか1つに○をつけてください。

(前問で1～10と答えた方にお聞きします。)

F4-1. あなたのお仕事あるいは勤め先の業種は。主婦(パート勤め)あるいは専業主婦の方は、ご主人の勤め先の業種についてお答え下さい。

1 農林漁業	4.9	6 金融・保険業	3.7
2 製造業	21.2	7 電気・ガス・水道業	3.0
3 卸・小売業、飲食店	14.4	8 サービス業	20.4
4 運輸・通信業	6.8	9 公務員	8.7
5 建設・不動産業	10.5	10 その他(具体的に)	4.1

(全員にお聞きします。)

F5. 主としてお宅の生計を支えていらっしゃるのはあなたですか。

(夫婦で同じ程度という場合などは、「1 はい」に○をつけてください。)

1	2
はい	いいえ
54.7	44.9

F6. あなた（および配偶者）の昨年1年間の収入（税込み）は、次のどの区分に入りますか。
(ただし、退職金や土地の売却代金など一時的な収入は除いてください。)(○は1つ)

1 収入はない	5.0	4 1,000万円～1,500万円未満	5.7
2 500万円未満	51.4	5 1,500万円以上	2.0
3 500万円～1,000万円未満	33.6		

F7. あなた（および配偶者）は収入（生活費）をどのようなかたちで得ていますか。以下から、あてはまるものをお選びください。(○はいくつでも)

1 給料（賃金）	73.7	6 株式などの配当や運用益	1.6
2 事業からの収益	12.8	7 預金など貯蓄の取り崩し	5.3
3 アパートなどの不動産からの賃貸料	4.4	8 家族や国などからの援助	2.3
4 年金	19.9	9 その他（具体的に)	0.5
5 利子収入	2.7	10 収入はない	1.9

(F8へ進む)

(前問で1～9のいずれかに○をつけた方にお聞きします。)

F7-1. 前問で、あなたが○をおつけになったものの中で、最も金額の多いものを1つ選んでください。(○は1つ)

1 給料（賃金）	71.4	6 株式などの配当や運用益	0.0
2 事業からの収益	10.7	7 預金など貯蓄の取り崩し	0.7
3 アパートなどの不動産からの賃貸料	1.3	8 家族や国などからの援助	1.2
4 年金	14.4	9 その他（具体的に)	0.1
5 利子収入	—		

(全員にお聞きします。)

F8. あなた(および配偶者)の貯蓄残高は、次のどの区分に入りますか。事業目的のものを除いた預貯金、信託、保険、株式、債券、投信などの合計額でお答えください。なお、生命保険、損害保険、共済については掛け捨て型のものを除いてお答えください。(○は1つ)

1 貯蓄はない	15.9	4 1,000万円～2,000万円未満	10.0
2 500万円未満	44.9	5 2,000万円以上	8.2
3 500万円～1,000万円未満	17.0		

F9. あなた(および配偶者)の借入残高は、次のどの区分に入りますか。(○は1つ)

(注) クレジットカードを利用しての買い物や事業目的の借入れは除きます。

1 借入金はない	57.3	4 1,000万円～2,000万円未満	6.4
2 500万円未満	22.3	5 2,000万円～5,000万円未満	4.3
3 500万円～1,000万円未満	6.2	6 5,000万円以上	0.8

F10. 現在一緒に住んでいるご家族の構成は。(○は1つ)

1 1人住まい世帯	5.3	4 親と子と孫の3世代世帯	16.3
2 夫婦だけ世帯	22.2	5 その他(具体的に)	1.8
3 親と子の2世代世帯	54.0		

F11. あなた(またはご家族)のお住まいは。(○は1つ)

1 土地付き持ち家	64.3	4 借家	7.0
2 持ち家のマンション・アパート	4.5	5 賃貸マンション・アパート	14.0
3 借地持ち家	4.9	6 社宅、官舎、寮	5.1

F12. あなたは、マスコミの金融、株式に関する報道を熱心に見るほうですか。(○は1つ)

1 熱心に見る	2 あまり見ない	3 まったく見ない
19.2	63.1	17.2

(情報サービス局)